

- 富士電機のSDGs
- ESG (環境・社会・ガバナンス)
- 環境
 - 方針・環境ビジョン2050・TCFD提言に沿った取り組み
 - 環境マネジメント
 - 環境経営の実績・データ
 - 環境経営の目標と実績
 - 事業活動と環境負荷の相関
- 環境会計
- 環境データ集2020年度
- 第三者検証報告書
- 脱炭素社会の実現
- 循環型社会の実現
- 自然共生社会の実現
- 社会
- ガバナンス
- ESGインデックス
- ISO26000対照表
- 社外からの評価
- PCB使用電気機器の判別について

関連資料

- ▶ 富士電機レポート2021
- ▶ 報告書バックナンバー
- ▶ 環境カタログ
- 「Blue Navigation」
- ▶ 資料請求

環境・社会・ガバナンス
環境データ集2020年度

- [↓エネルギー購入量](#)
[↓温室効果ガス排出量](#)
[↓排出量取引](#)
[↓再生可能エネルギーの取り組み](#)
[↓廃棄物発生量/埋立量推移](#)
[↓水資源](#)
[↓PRTR対象物質 取扱量/排出量推移](#)
[↓VOC 取扱量/排出量推移](#)

集計範囲：環境経営対象範囲の99.6%の拠点を集計しています。
 また、この集計範囲は全社に対して95.3%に相当します（%は従業員比）。

エネルギー購入量

エネルギー購入量実績推移

注意：四捨五入表示のため、単純合計の端数が合わない場合があります

種別		単位	2013実績	2016実績	2017実績	2018実績	2019実績	2020実績
非再エネ	国内電力購入量	GWh	254.293	225.847	230.147	235.376	242.174	247.216
	海外電力購入量	GWh	202.684	193.596	191.898	206.664	194.063	195.352
	合計電力購入量	GWh	456.976	419.443	422.045	442.040	436.237	442.568
再エネ	海外電力購入量	GWh	0.000	0.000	0.000	0.228	1.309	1.730
合計電力購入量		GWh	456.976	419.443	422.045	442.268	437.546	444.298
国内燃料購入量		TJ	1,942.090	2,053.106	2,000.718	2,005.359	1,957.761	1,845.059
		(GWh)	539.470	570.307	555.755	557.044	543.823	512.516
海外燃料購入量		TJ	90.546	147.350	157.705	148.428	121.560	128.561
		(GWh)	25.152	40.931	43.807	41.230	33.767	35.711
合計燃料購入量		TJ	2,032.637	2,200.456	2,158.423	2,153.787	2,079.321	1,973.620
		(GWh)	564.621	611.238	599.562	598.274	577.589	548.228
合計		GWh	1,021.598	1,030.681	1,021.607	1,040.542	1,015.136	992.526

- 集計範囲：国内海外全生産拠点
- カバレッジの変更：2020年度には、インドの新連結生産子会社を新たに加えた。
日本のオフィス拠点（テナント入居）分の計上を除外して、スコープ3-カテゴリ8に計上する。
- 当社は、熱の購入は有りません。
(注) 燃料購入量は、燃料の燃焼熱量（HHV）で集計。また、1GWh = 3600GJ = 3.6TJで換算。
- 最終行の合計には、再エネ発電電力購入量を含むが、自発電力(非再エネ、再エネ)電力量は含まない。
- 太字は、第三者検証済値（検証報告書は、[こちら](#)）

2020年度燃料購入量内訳

	単位	国内	海外	合計	単位	国内	海外	合計
ガソリン	kL	104.735	86.957	191.691	GWh	1.007	0.836	1.842
灯油	kL	251.483	0.000	251.483	GWh	2.564	0.000	2.564
軽油	kL	83.458	172.541	255.999	GWh	0.874	1.807	2.681
重油	kL	2,038.575	115.597	2,154.172	GWh	22.141	1.256	23.397
LPG(液化石油ガス)	t	317.469	64.260	381.729	GWh	4.480	0.907	5.387
LNG(液化天然ガス)	t	4,974.260	0.000	4,974.260	GWh	75.443	0.000	75.443
都市ガス(熱量換算※)	千m ³	32,480.655	2,472.511	34,953.165	GWh	406.008	30.906	436.915
					合計(GWh)	512.516	35.711	548.228

※供給会社毎に体積当たりの発熱量や供給管毎に圧力が違うので、0℃1気圧の千m³当たり45GJのガス量に換算しています。

自家発電電力量実績推移

種別		2013実績	2016実績	2017実績	2018実績	2019実績	2020実績
非再エネ	国内自家発電電量	122.363	143.586	140.751	141.579	140.512	133.232
	海外自家発電電量	0.000	0.095	0.402	0.050	0.289	0.113
	合計発電電量	122.363	143.681	141.153	141.629	140.802	133.345
再エネ	国内自家発電電量	0.413	0.487	0.487	0.487	0.539	0.592
	海外自家発電電量	0.526	0.526	0.638	0.672	2.113	1.575
	合計発電電量	0.939	1.012	1.125	1.158	2.652	2.167

☐ ページの先頭へ戻る

温室効果ガス排出量

温室効果ガス排出量推移

単位：千t-CO₂e

種別	2013 年度(基準年)	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
国内CO ₂	244.6	225.4	221.2	219.3	212.2	203.7
国内CO ₂ 以外のGHG	93.3	72.4	69.1	74.6	59.7	53.6
国内総GHG	337.8	297.8	290.3	293.9	271.9	257.2
海外CO ₂	143.2	134.1	134.5	138.0	128.8	131.7
海外CO ₂ 以外のGHG	54.9	35.2	59.2	88.9	55.8	48.0
海外総GHG	198.1	169.3	193.7	226.9	184.6	179.7
国内海外合計CO ₂	387.8	359.5	355.7	357.3	340.9	335.4
国内海外合計CO ₂ 以外のGHG	148.2	107.6	128.3	163.5	115.5	101.6
国内海外合計 総GHG	536.0	467.1	484.0	520.8	456.5	437.0
(同 売上高原単位(t-CO ₂ e/億円))	70.53	55.76	54.17	56.9	50.68	49.89

温室効果ガス排出量を 直接排出(スコープ1)：燃料の燃焼に伴うCO₂とCO₂以外GHG排出、 間接排出(スコープ2)：電力使用に伴うCO₂で再分類

国内 スコープ1(直接排出)	193.7	177.9	171.5	177.2	159.7	147.5
国内 スコープ2(間接排出)	144.2	119.9	118.8	116.7	112.1	109.8
海外 スコープ1(直接排出)	59.8	42.8	67.5	96.6	62.2	54.7
海外 スコープ2(間接排出)	138.4	126.4	126.2	130.3	122.4	125.0
国内海外合計 スコープ1	253.4	220.7	239.0	273.8	221.9	202.2
国内海外合計 スコープ2	282.5	246.3	245.0	247.0	234.5	234.8
合計 スコープ1+2(総排出) (上記国内海外合計 総GHGと同じ)	536.0	467.1	484.0	520.8	456.5	437.0

1.集計範囲：国内海外全生産拠点

2.カバレッジの変更：2020年度には、インドの新連結生産子会社を新たに加えた。

日本のオフィス拠点（テナント入居）分の計上を除外して、スコープ3-カテゴリ8に計上する。

3.電力係数：購入電力1kWh当たりの発電所で間接的に排出するCO₂排出量

国内 出典 経団連「低炭素社会実行計画」で用いる日本の

平均電力係数係数（クレジット償却後）：2020年度は0.444kg-CO₂e/kWhを使用

海外 出典 IEA (2020) Emission Factorsより、国別の平均電力係数最新値：2020年度は2018年値を使用

スコープ1の内訳

単位：千t-CO₂e

	排出 ガス種	2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	主な用途
国内 スコープ1	CO ₂	100.4	105.4	102.4	102.5	100.1	93.9	コジェネ発電、ボイラー、乾燥炉、 構内自動車、暖房
	HFCs	1.3	3.7	3.1	2.8	3.5	1.4	断熱材(ウレタン発砲)、 半導体のエッチング原料、冷媒

	排出 ガス種	2013年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	主な用途
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	
	PFCs	64.7	42.3	43.7	45.5	33.7	31.4	半導体のエッチング原料、冷媒
	SF ₆	27.1	26.1	21.7	25.8	22.1	20.1	絶縁ガス、半導体のエッチング原料
	NF ₃	0.3	0.4	0.6	0.6	0.4	0.7	半導体のエッチング原料
	合計	193.7	177.9	171.5	177.2	159.7	147.5	
海外 スコープ1	CO ₂	4.8	7.7	8.3	7.7	6.3	6.7	ボイラー、構内自動車、乾燥炉、 非常用発電機
	HFCs	34.3	27.7	50.0	58.6	42.5	46.6	溶剤、半導体エッチング原料、冷媒
	PFCs	1.3	0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	半導体のエッチング原料
	SF ₆	19.3	6.5	8.3	29.2	12.4	0.5	絶縁ガス、半導体のエッチング原料
	合計	59.8	42.8	67.5	96.6	62.2	54.7	
国内海外 スコープ1合計	CO ₂	105.2	113.1	110.7	110.2	106.4	100.6	コージェネ発電、ボイラー、乾燥炉、 構内自動車、暖房
	HFCs	35.6	31.4	53.1	61.4	46.0	47.9	溶剤、断熱材(ウレタン発砲)、 半導体のエッチング原料、冷媒
	PFCs	66.0	43.1	44.6	46.5	34.6	32.4	半導体のエッチング原料、冷媒
	SF ₆	46.4	32.6	30.1	55.0	34.5	20.5	絶縁ガス、半導体のエッチング原料
	NF ₃	0.3	0.4	0.6	0.6	0.4	0.7	半導体のエッチング原料
	合計	253.4	220.7	239.0	273.8	221.9	202.2	

2020年度スコープ1,2国別内訳

単位：千t-CO₂e,電力係数単位：kg-CO₂e/kWh

国名	スコープ1	スコープ2	合計	電力係数
日本	147.475	109.764	257.239	0.4440
マレーシア	50.037	78.927	128.964	0.6592
中国	3.469	31.806	35.275	0.6128
フィリピン	0.124	9.353	9.477	0.6992
タイ	0.728	3.728	4.456	0.4798
インド	0.067	0.927	0.994	0.7470
フランス	0.292	0.069	0.361	0.0548
シンガポール	0.000	0.211	0.211	0.3876

1.電力係数出典

国内：経団連「低炭素社会実行計画」で用いる日本の平均電力係数

海外：IEA(2020)EMISSION FACTORS国別の平均電力係数最新値

2. 太字は第三者検証済（検証報告書は、[こちら](#)）

温室効果ガス排出量（スコープ3）推移

カテゴリー	内容	スコープ3排出量（t-CO ₂ e）							同比率	算定範囲と方法※1 <前年からの変更点>
		2013年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度			
上流	1 購入した製品・サービス	156,245	155,372	166,338	247,954	235,863	1,793,999	32.0%	Σ(すべての製品サービス購入額)× (産業連関表排出係数) <原材料の購入⇒すべての製品・サービスの購入>	
	2 資本財	91,266	77,777	76,055	124,271	138,334	103,033	1.8%	全社の投資設備の建設・製造に係わる排出量 <変更なし>	
	3 購入したエネルギーの調達（SC1,2以外）	28,853	31,207	30,684	30,796	30,482	52,932	0.9%	調達したすべての燃料や、電気エネルギーに係わる排出量 <国内調達エネルギー⇒全社の調達エネルギー>	

カテゴリー	内容	スコープ3排出量 (t-CO ₂ e)							算定範囲と方法※1 ＜前年からの変更点＞
		2013年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	同比率	
4	輸送・配送 (上流)	11,777	12,172	13,586	13,994	12,262	13,637	0.2%	国内：製品のすべての輸送に係わる排出量実績集計 海外：海外分は国内外売上比率から推計 ＜国内排出量実績→ 海外分推計を含む全社排出＞
5	事業から出る廃棄物	4,511	5,173	5,085	5,394	5,584	5,926	0.1%	全生産拠点から排出される廃棄物の処理に係わる排出量 ＜国内廃棄物→全社廃棄物＞
6	出張	1,998	1,922 (※2)	1,930	1,930 (※2)	1,927	3,597	0.1%	全社の上出張に係わる排出量実績 ＜国内出張→全社出張＞
7	通勤	8,313	8,396 (※2)	8,231	8,231 (※2)	8,758	13,662	0.2%	国内分：従業員の通勤に係わる排出量実績 海外分：従業員比で推定 ＜国内通勤→全社通勤＞
8	リース材上流	0	0	0	0	0	5,674	0.1%	国内分：オフィス部門(テナント)の実績集計値 海外分：オフィス部門の従業員比で推計 ＜国内分をSC1, 2で計上 ⇒SC1,2の計上除外し、海外分を推計してここで集計＞
上流合計		302,963	292,019	301,909	432,570	433,210	1,992,461	35.5%	
下流	9 輸送・配送 (下流)	×	×	×	×	×	×		製品輸送(カテゴリ4)先からの移動は僅少のため、算定外
	10 販売した製品(部品) の加工	×	×	×	×	×	×		下流で加工が必要な中間製品の販売がないため、算定外
	11 販売した製品の使用	3,140,000	2,985,048	3,008,094	4,111,132	3,803,081	3,612,289	64.5%	当年度に国内外へ出荷された民生分野向け製品※3の寿命まで使用した場合の排出量 ＜変更なし＞
	12 販売した製品の廃棄	×	×	×	×	×	×		当社製品は金属の割合が高くリサイクル時の排出は少ないと想定されるため、算定外
	13 リース材(下流)	0	0	0	0	0	0	0.0%	該当する排出はない
	14 フランチャイズ	0	0	0	0	0	0	0.0%	該当する排出はない
	15 投資	0	0	0	0	0	0	0.0%	該当する排出はない
合計		3,745,927	3,277,067	3,310,003	4,543,702	4,236,291	5,604,750		

※1 2020年度は算定方法を以下の様に見直した。・算定に当たって用いた原単位データベースを

環境省：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース」Ver.2.0(2013.03)をVer.3.0(2020.03)に変更

カテゴリ3：エネルギー調達原単位：「LCIデータベースIDEAv2 (Ver.2.3)」に変更した

・一部国内分のみ集計していたが、すべてのカテゴリについて、海外分を推計して、全社集計とした。

※2 出張、通勤時のCO₂排出量：大きな変動が無いこと、全体の排出量に大きな影響を与えないことから、2年1回更新しています。

※3 産業向け製品は、顧客の排出量報告に含まれるため算出ししない。民生分野で使われるテレビ・パソコン用の電源部品の損失電力や、自販機やショーケースの消費電力と冷媒ガス封入量など、自社製品の影響が直接及び範囲で算定

■ 当社のサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量推移

単位：千t-CO₂

	2013年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
SC3(上流)	303	292	302	433	433	1,992
SC1 (直接排出)	253	221	239	274	222	202
SC2 (間接排出)	283	246	245	247	235	235
上記合計	839	759	786	953	890	2,429
SC3(下流)	3,140	2,985	3,008	4,111	3,803	3,612
サプライチェーン全体排出量	3,979	3,744	3,794	5,065	4,693	6,042

排出量取引

排出量取引状況

単位：t-CO₂e

サイト (期間)	排出権の獲得	排出権の購入	排出権の償却	残高
東京都(東京工場) (2010~2019年度)	5,919 (5,154)	0 (0)	0 (0)	5,919 (5,154)
埼玉県(吹上工場) (2011~2019年度)	31,396 (27,336)	0 (0)	0 (0)	31,396 (27,336)
シンセン市 (2013~2020年)	12,485 (12,485)	9,493 (9,493)	12,271 (9,289)	9,707 (12,690)

()内は前年報告値

排出量取引制度

地区	第二期削減期間	削減目標 (カッコ内は第一期)
東京都 東京工場	2015-2019 年度	基準排出量比▲15% (▲6%)
埼玉県 吹上工場	2015-2019 年度	基準排出量比▲13% (▲6%)
シンセン市	2016-2020 年	原単位を毎年▲5.59% (▲6.1%)

[□ ページの先頭へ戻る](#)

再生可能エネルギーの取り組み

再生可能エネルギー利用量推移

単位：MWh

種別	2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績
グリーン電力証書購入量						
国内太陽光自家発電発電量	413	487	487	487	539	592
海外太陽光自家発電発電量	526	526	638	672	2,113	1,575
海外太陽光発電購入量				228	1,309	1,730
合計	939	1,012	1,125	1,386	3,962	3,897

(注)太陽光発電の購入は海外のみで実施

再生可能エネルギー発電事業の供給能力推移(FIT売電)

単位：MWh

種別	2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績
風力発電	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628
太陽光発電	3,154	4,205	4,205	4,205	4,205	4,205
合計	5,782	6,833	6,833	6,833	6,833	6,833

再生可能電源出荷容量

単位：MW

	2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績
合計	562	750	249	590	488	422

再生可能電源供給によるCO₂削減貢献量

単位：万t-CO₂e

	2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績
合計	341	699	738	924	1,107	1,322※1

※1 当社2020年度温室効果ガス排出量43.7万tの30.3倍

(注)CO₂削減貢献量：2009年以降出荷した製品が1年間稼働した時の発電量を火力発電所の燃料節約分としてCO₂換算

☐ ページの先頭へ戻る

廃棄物発生量/埋立量推移

単位：t

地域	発生/埋立	種別	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
国内	発生量	汚泥	1,136	1,253	1,268	1,667	1,778	
		廃油	1,281	1,132	1,198	1,309	1,105	
		廃酸・アルカリ	1,448	1,662	1,672	1,523	1,305	
		廃プラスチック	1,681	1,870	2,051	1,951	1,699	
		紙くず木くず	4,039	4,062	4,364	4,157	3,561	
		金属くず	12,062	12,443	12,039	12,097	9,996	
		その他	250	230	226	275	284	
	合計	21,897	22,652	22,819	22,979	19,728		
	埋立量			52	37	145	115	122
		埋立処分率		0.2%	0.2%	0.6%	0.5%	0.6%
海外	発生量	汚泥	2,385	1,743	1,719	1,976	2,051	
		廃油	283	249	287	250	323	
		廃酸・アルカリ	5,173	3,578	3,720	2,689	1,394	
		廃プラスチック	306	291	317	272	335	
		紙くず木くず	255	256	270	255	324	
		金属くず	3,668	3,678	4,235	3,716	3,235	
		その他	158	200	211	250	192	
	合計	12,229	9,995	10,759	9,408	7,856		
	埋立量			1,749	724	399	229	367
		埋立処分率		14.3%	7.2%	3.7%	2.4%	4.7%
国内海外 合計	発生量	汚泥	3,521	2,995	2,987	3,643	3,829	
		廃油	1,565	1,381	1,485	1,559	1,428	
		廃酸・アルカリ	6,621	5,240	5,392	4,212	2,699	
		廃プラスチック	1,987	2,161	2,368	2,224	2,034	
		紙くず木くず	4,294	4,318	4,634	4,412	3,885	
		金属くず	15,729	16,122	16,274	15,813	13,232	
		その他	409	430	437	525	476	
	合計	34,126	32,648	33,578	32,387	27,584		
	埋立量			1,801	762	543	345	489
		埋立処分率		5.3%	2.3%	1.6%	1.1%	1.8%

※発生量：生産活動に伴って発生する不要物(産業廃棄物+一般廃棄物+有価売却くず)

※埋立処分率：埋立量/発生量

※2020年度は、コロナウイルスの影響でリサイクル工場の3か月間の受入れ停止などのため、埋立量が増加した。

ハザード廃棄物/非ハザード廃棄物内訳

単位：t

種別	指標	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
----	----	--------	--------	--------	--------	--------

種別	指標	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
ハザード廃棄物 Hazard waste	排出量	11,707	9,617	9,864	9,415	7,957
	リサイクル量	8,848	7,767	8,370	8,707	6,774
	同 リサイクル率	76%	81%	85%	92%	85%
	埋立量	1,606	511	175	83	288
	同 埋立率	13.7%	5.3%	1.8%	0.9%	3.6%
非ハザード廃棄物 non-Hazard waste	排出量	22,419	23,031	23,714	22,972	19,627
	リサイクル量	21,784	22,221	22,854	21,993	18,988
	同 リサイクル率	97%	96%	96%	96%	97%
	埋立量	196	251	368	262	201
	同 埋立率	0.9%	1.1%	1.6%	1.1%	1.0%
総廃棄物	排出量	34,126	32,648	33,578	32,387	27,584
	リサイクル量	30,632	29,988	31,224	30,700	25,762
	同 リサイクル率	90%	92%	93%	95%	93%
	埋立量	1,801	762	543	345	489
	同 埋立率	5.3%	2.3%	1.6%	1.1%	1.8%

※ハザード廃棄物：日本の廃棄物処理法は、有料で排出するすべての産業廃棄物について、排出者責任(マニフェストの発行や最終処分までの責任)を課しており、ハザード廃棄物/非ハザード廃棄物の区別はない。当社は、ハザード廃棄物を有害廃棄物ととらえ、廃棄物種別として、廃油、廃酸・廃アルカリ、有機・無機スラッジ、使用済活性炭で再集計した。

[ページの先頭へ戻る](#)

水資源

水投入量推移

単位：千t

種別		2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績
国内	上水購入量	375	462	465	591	925	1,100
	工業購入量	2,616	2,457	2,564	2,836	2,749	2,766
	合計購入量	2,990	2,919	3,029	3,427	3,674	3,866
	地下水取水量	3,931	3,803	4,206	4,077	3,962	3,894
	国内水投入量	6,921	6,721	7,235	7,503	7,636	7,760
海外	工業購入量	6,427	6,444	5,288	5,974	5,762	5,575
	地下水取水量	0	0	0	0	0	1
	海外水投入量	6,427	6,444	5,288	5,974	5,762	5,576
合計	合計投入量	13,348	13,165	12,523	13,478	13,398	13,336

- 1.上水：飲用可能な水道水、工業：工業用水(飲用不可)
- 2.地下水取水量：生産に寄与する取水量。以下を除く（土壌浄化井戸汲上量、農業用水提供、融雪用水）
- 3.国内水投入量＝上水購入量＋工業購入量＋地下水取水量
- 4.2020年度から海外拠点で地下水の取水を行っているインドの拠点が追加された。

水リサイクル量推移

単位：千t

		2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績
国内	リサイクル量	774	920	982	1,055	1,940	2,087
	リサイクル率	10.1%	12.0%	11.9%	12.3%	20.3%	21.2%
海外	リサイクル量	188	197	227	822	725	917
	リサイクル率	2.8%	3.0%	4.1%	12.1%	11.2%	14.1%
合計	リサイクル量	962	1,117	1,209	1,877	2,665	3,004
	リサイクル率	6.7%	7.8%	8.8%	12.2%	16.6%	18.4%

リサイクル率の定義：リサイクル量/使用量(=投入量+リサイクル量)

排水量内訳量推移

単位：千t

種別	2013年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	
国内	下水道等排水量	1,006	1,024	1,082	1,233	1,170	1,166
	河川等排水量	5,915	5,697	6,154	6,270	6,466	6,593
	合計排水量	6,921	6,721	7,235	7,503	7,636	7,760
海外	下水道等排水量	448	530	558	568	520	510
	河川等排水量	5,979	5,914	4,730	5,406	5,242	5,066
	合計排水量	6,427	6,444	5,288	5,974	5,762	5,576
合計	下水道等排水量	1,454	1,554	1,639	1,801	1,690	1,676
	河川等排水量	11,894	11,611	10,884	11,676	11,708	11,660
	合計排水量	13,348	13,165	12,523	13,478	13,398	13,336

注) 下水道等には、工業団地の集中排水処理施設への排水を含みます。河川等には、海域への直接排水や地下浸透排水および工場内での蒸散量を含みます。ただし、工場内雨水の排水量は含みません。

工場排水中の環境負荷（2020年度：国内）

単位：t

窒素	3.3
リン	0.5
BOD	1.6
COD	3.8

[ページの先頭へ戻る](#)

PRTR対象物質 取扱量/排出量推移

単位：t

		2013年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
国内	取扱量	561.5	546.6	568.5	824.2	782.1	723.6
	排出量	176.4	160.9	154.7	152.9	143.6	169.7
海外	取扱量	2,466.8	2,299.5	1,882.0	1,912.7	1,516.5	939.4
	排出量	1,340.0	1,100.6	1,034.1	936.4	755.3	478.6
合計	取扱量	3,028.4	2,846.1	2,450.4	2,737.0	2,298.6	1,663.0
	排出量	1,516.4	1,261.6	1,188.8	1,089.3	898.9	648.3

[ページの先頭へ戻る](#)

VOC 取扱量/排出量推移

単位：t

		2013年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
国内	取扱量	638.2	595.8	600.6	617.4	565.4	597.5
	排出量	257.7	246.1	232.0	233.5	257.0	260.8
海外	取扱量	1,566.2	1,474.0	1,264.8	1,205.3	922.1	650.1
	排出量	1,479.9	1,209.2	1,139.6	1,023.2	826.0	557.8
合計	取扱量	2,204.4	2,069.8	1,865.4	1,822.7	1,487.5	1,247.6
	排出量	1,737.5	1,455.3	1,371.6	1,256.7	1,083.0	818.6

工場排気中の環境負荷（2020年度：国内）

単位：t

SOx	0.016
NOx	1.5